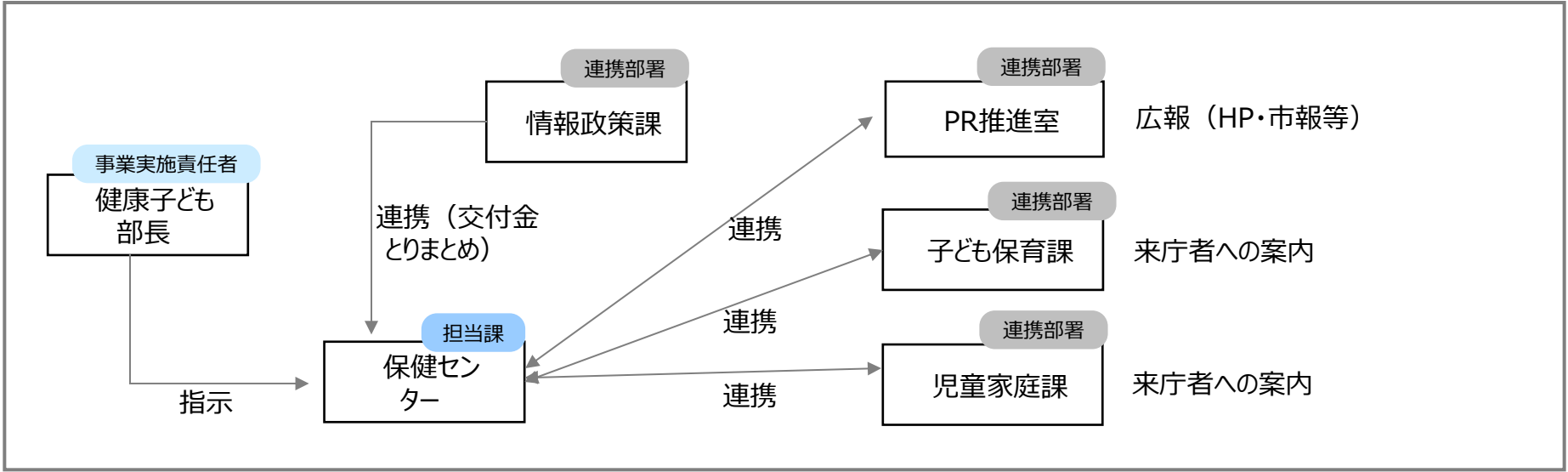


事業概要 【 母子手帳アプリ導入事業】

実施地域	千葉県野田市	事業計画期間	R6-R8年度
実施主体	千葉県野田市	交付対象事業費	440千円
事業概要	野田市の母子手帳については、紙媒体のものしかないので、成長の過程や健診の記録などを手書きしなければならない実態がある。そのため、母子手帳アプリを導入することで、手書きの手間を削減し、子どもの成長記録もデジタル化した見やすいものを提供する。		
具体的 用途	母子手帳アプリ開発・カスタマイズ費 110,000円 年間ライセンス・運用費 330,000円 		

推進体制

■ 庁内の推進体制

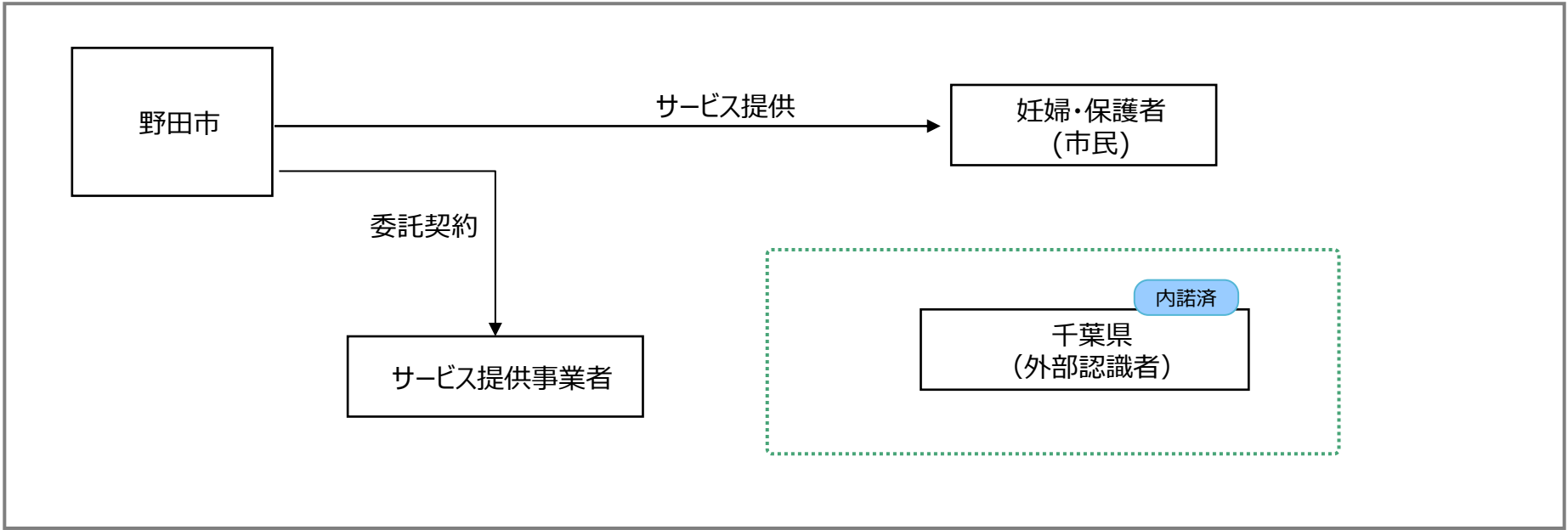


【各課室の役割】

名称	名称	役割
事業実施責任者	健康子ども部長	事業全体のマネージメント・進捗管理
事業担当課	保健センター	システムの調達、関連部署との調整、業務フローの検討
連携部署	情報政策課	交付金とりまとめ業務
連携部署	PR推進室	HP・市報等の広報
連携部署	子ども保育課 児童家庭課	来庁者への利用案内

推進体制

■ 事業推進体制



名称	役割
野田市	- 事業計画の立案 - 事業の推進・周知など
サービス提供事業者	- システムの提供 - 事業実施に係るノウハウの提供
妊婦・保護者	- 母子手帳アプリの利用者 - 利用者満足度アンケート回答
千葉県 (外部有識者)	サービスに対する客観的視点からの評価

名称	役割